



図 6. 13 (12) 沿岸域 (伊勢湾 St. 15 知多半島南部 1 St. 16 知多半島南部 2)

表 6. 8 主要魚種の産卵場及び生育場について

主要魚種名	内 容
スズキ	卵は湾口部から湾奥部にかけて、稚仔魚は湾内のほぼ全域で確認された。伊勢湾の産卵場は水深の深い湾口部とされており、卵の確認状況から、産卵場は湾口部に存在する可能性が示唆された。また、稚魚の確認状況から、沿岸部を成育場としている可能性が高い。
イシガレイ	卵及び稚仔魚は湾中央から湾奥にかけての地点で確認された。伊勢湾の産卵場及び成育場は、湾中央から湾奥の水深30m以浅の沿岸部とされている。卵及び稚仔魚の確認状況から、湾中央から湾奥にかけての沿岸部を産卵場及び成育場としている可能性が高い。
マコガレイ	卵は未確認、稚仔魚は湾口から湾中央にかけての地点で確認された。伊勢湾の産卵場及び成育場は、湾中央から湾奥にかけての水深10～50mの沿岸部とされている。稚仔魚の確認状況から、湾中央から湾口にかけての沿岸部の浅場や岩礁を成育場としている可能性が高い。
ヒラメ	卵は湾口部から湾中央部にかけての地点で、稚仔魚は湾中央の地点で確認された。伊勢湾の産卵場は湾口部の沿岸部、成育場は湾中央から湾奥にかけての沿岸部とされている。卵及び稚仔魚の確認状況から、湾口沿岸部の浅場や岩礁を産卵場に、湾中央から湾奥にかけての沿岸部を成育場としている可能性が高い。
マダイ	卵は湾口から湾中央にかけての地点で、稚仔魚は湾口の地点で確認された。伊勢湾の産卵場は水深の深い湾口部とされており、卵の確認状況から、産卵場は湾口部に存在する可能性が示唆された。また、稚仔魚は湾口の1地点でのみしか確認されていないが、湾中央から湾口にかけての沿岸域を成育場としている可能性がある。
シロギス	卵は湾口から湾中央にかけての地点で確認されたが、稚仔魚は未確認であった。伊勢湾の産卵場は湾中央の限られた範囲(伊勢地先付近と知多半島南部)とされている。卵の確認状況から、湾中央の沿岸域を成育場としている可能性がある。また、既存資料では産卵場の範囲とされていない湾口と鈴鹿市沿岸地点からも卵が確認されたことから、湾口から湾中央にかけての浅場や岩礁を産卵場としている可能性がある。

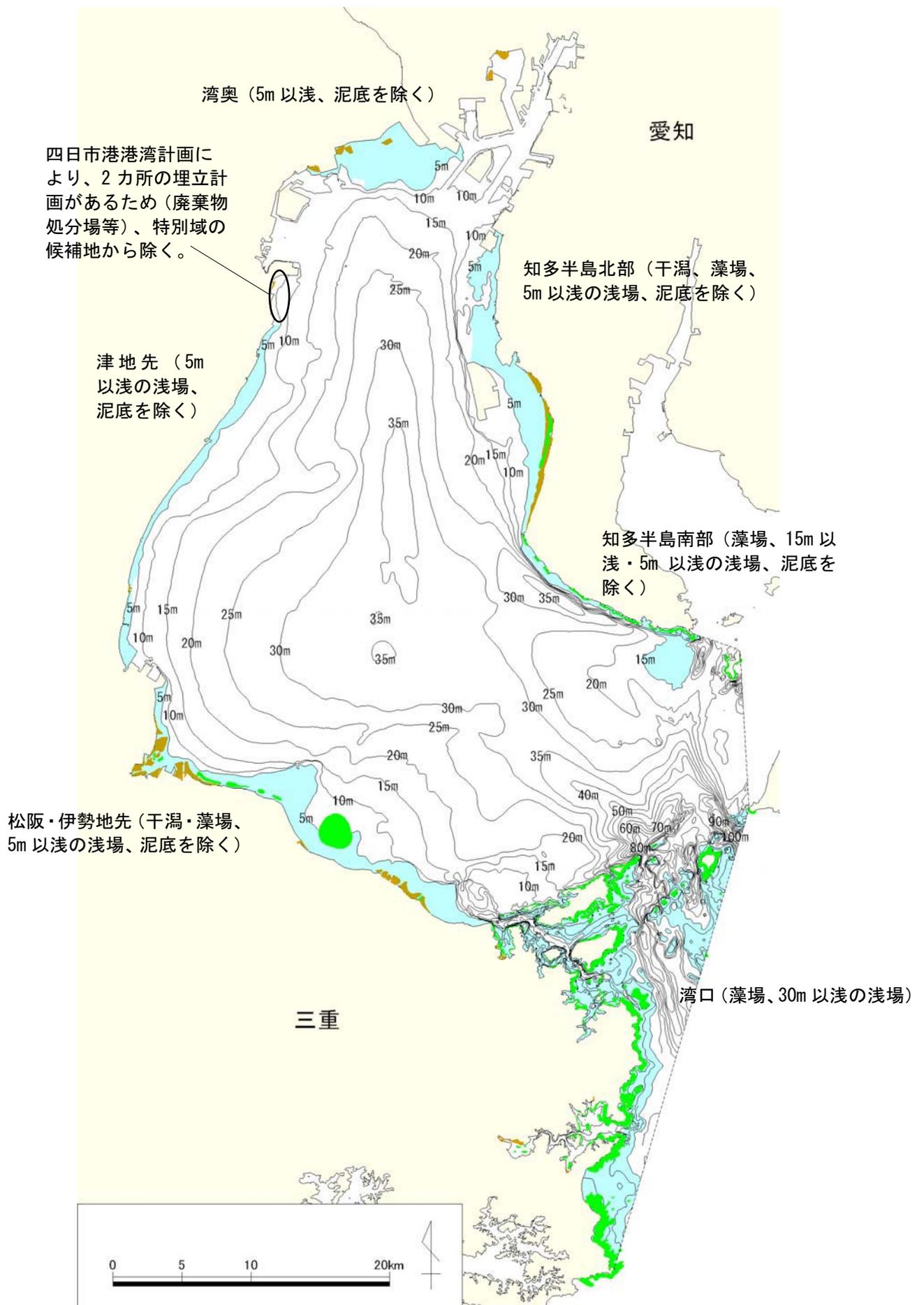


図6. 14 産卵場および生育場の候補地